

メタボレイド®

-メタボリックシンドローム抑制のために-

株式会社ユイコーポレーション

メタボレイドとは？

メタボレイド(Metabolaid®)とは、
スペインのモンテローダ社が開発した、
植物抽出物エキス粉末のことです。



レモンバーベナ



ハイビスカス

原料はレモンバーベナエキス(学名：Lippia citriodora)とハイビスカスエキス(学名：Hibiscus sabdariffa)から構成されており、共に高い抗酸化作用のあるフェノール類を多く含有しています。

さらに、レモンバーベナエキスにはフェニルプロパノイド系のベルバスコシド(Verbascoside)が豊富に含まれております。

ハイビスカスエキスにはアントシアニンが豊富に含まれております。

メタボレイドの効能

メタボレイドは、心臓病や高血圧、脂肪肝などの生活習慣病をもたらす原因であるメタボリックシンドロームの抑制のために開発されました。

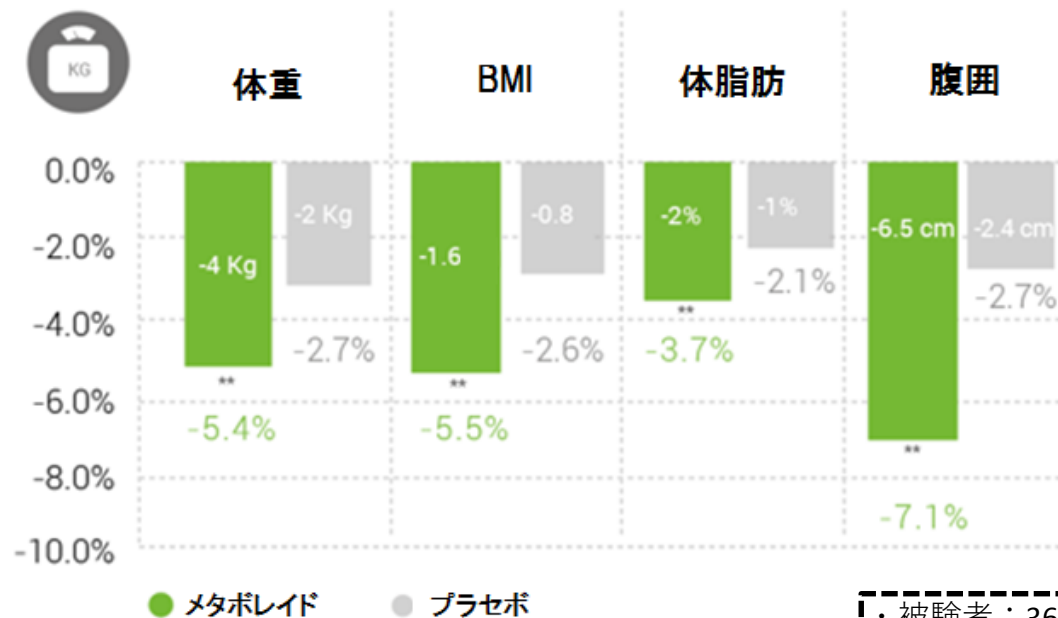
モンテローダ社では、スペインにある「ミゲル・エルナンデス大学」のジョナサン・ジョン博士の協力のもとに数多くの実験を重ねております。

その結果、メタボレイドはメタボリックシンドロームに対し、抑制効果の強いことが明らかにされました。



ミゲル・エルナンデス大学
大学院研究科バイオエンジニアリング(生物工学)
ジョナサン・ジョン教授

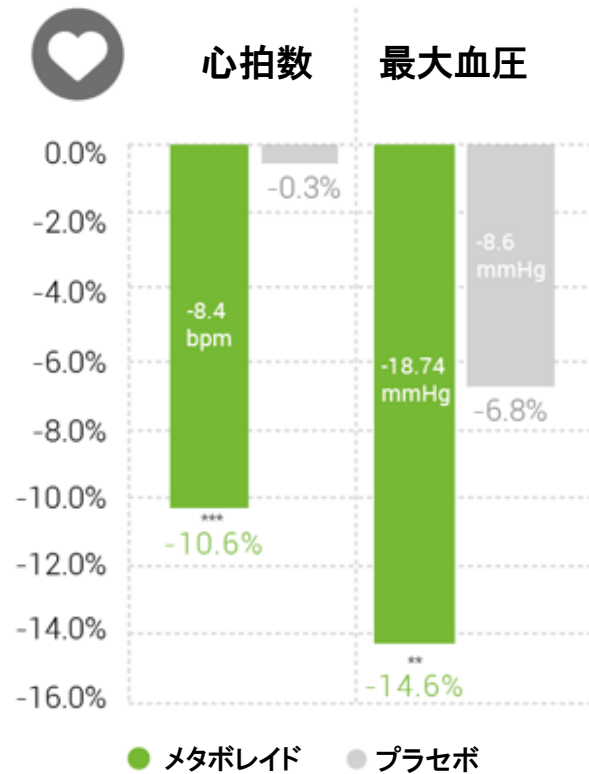
データ 1: 体重減少・体脂肪の減少



・被験者：36歳～69歳の女性46名
・期間：60日間
・摂取量：500mg

メタボレイドを摂取することで 体重、BMI、体脂肪等 の数値が大幅に改善されたことが明らかになりました。

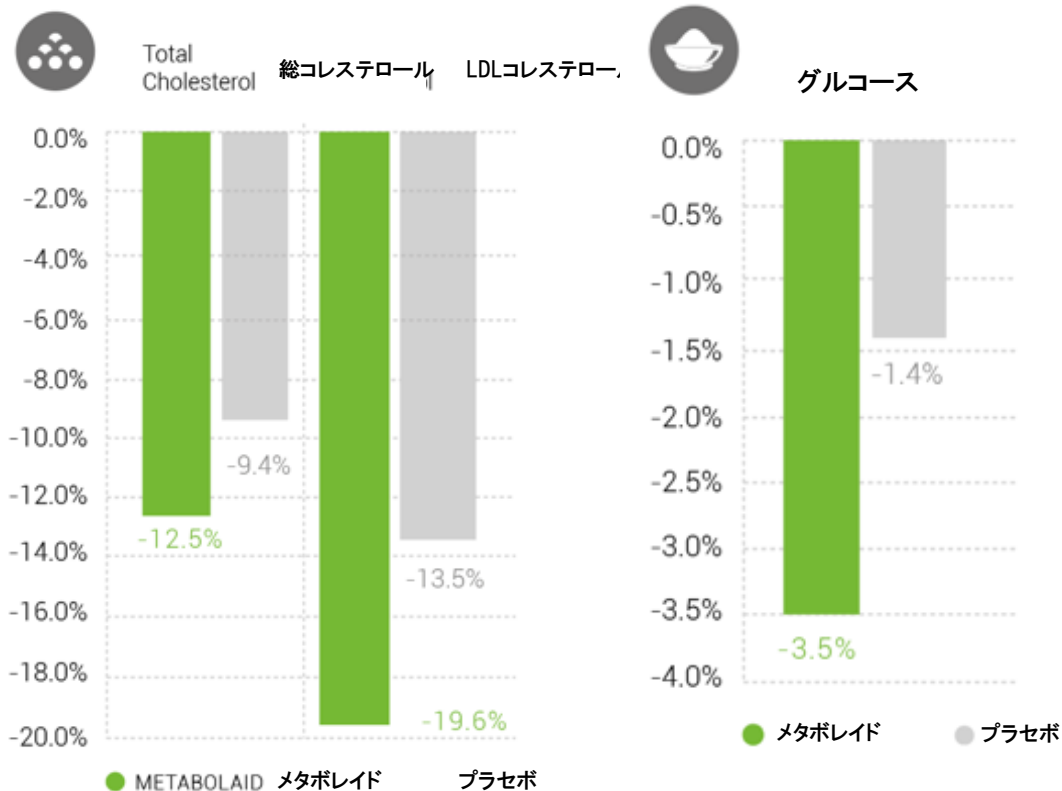
データ 2: 心拍数の減少・血圧の低下



- ・ 被験者：36歳～69歳の女性46名
- ・ 期間：60日間
- ・ 摂取量：500mg

メタボレイドを摂取することで 心拍数、最大血圧 の数値が大幅に改善されたことが明らかになりました。

データ 3: コレステロール・グルコースの改善

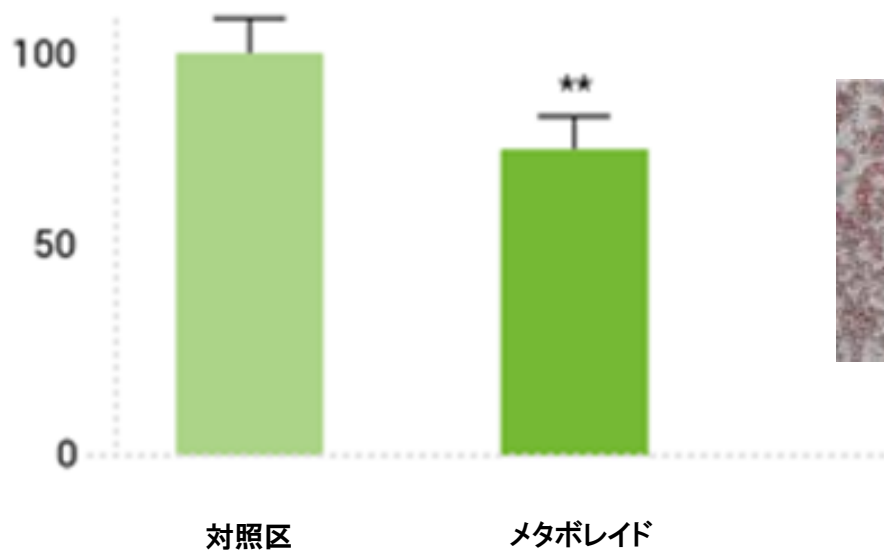


- ・被験者：36歳～69歳の女性46名
- ・期間：60日間
- ・摂取量：500mg

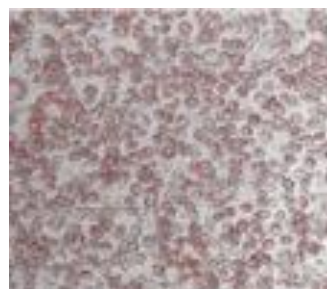
メタボレイドを摂取することでコレステロールとグルコースの数値が大幅に改善されたことが明らかになりました。

データ 4: 脂肪蓄積の抑制 (In Vitro 試験)

・血中 中性脂肪(トリグリセリド)濃度(%)



・AdipoRed™を用いた脂肪蓄積比較写真



対照区

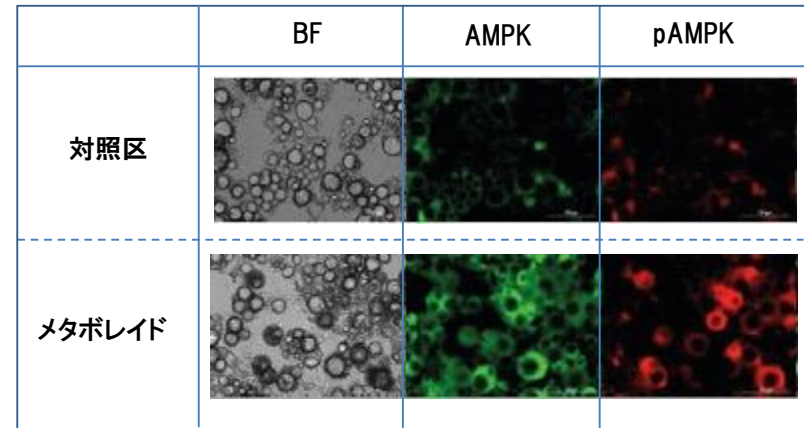
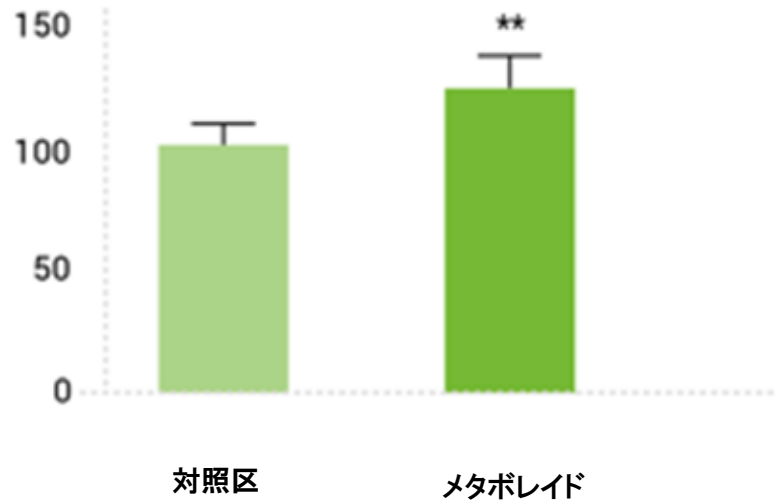


メタボレイド

動脈硬化の主な原因である中性脂肪が、メタボレイドを摂取することで減少することが明らかになりました。

データ 5: 脂肪分解の活性化 (In Vitro 試験)

AMPキナーゼ(AMPK)の活性化度合



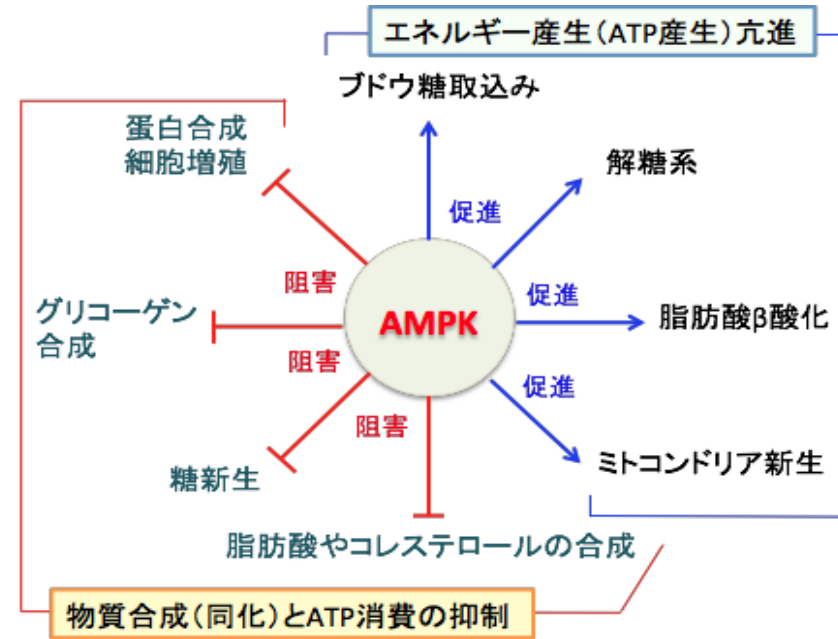
メタボレイドを摂取することでAMPキナーゼが活性化し、脂肪分解を促進することが明らかになりました。

AMP活性化プロテインキナーゼ(AMPK)とは

AMPKとは、Activated Protein Kinase活性タンパク質酵素で、別名「エネルギーセンサー」と呼ばれ、体のエネルギー管理をする役割をもちます。

人の細胞内に存在しているエネルギーとは正確にはATPといいます。ATPとは、アデノシン三リン酸(Adenosine Triphosphate)のことで、「代謝が進む」とは、このATPが減少した際に体内のATPが生産されることを意味します。ATPを生産する体内活動とは、体内に溜め込んでいるエネルギーを燃焼することであり、人が体内に溜め込んでいるエネルギーとはすなわち、糖・脂肪です。

そして、この体内エネルギーを燃焼せよ！と細胞内で命令を出す役割＝酵素がAMPKなのです。つまり、AMPKがONの状態中とは、ATPの生産を促すことであり、脂肪・糖を燃焼中することです。この状態は、ダイエット的にはベストの状態であります。



モンテローダ社では幾多の研究を経て、レモンバーベナが有するベルバスコシドとハイビスカスが有するアントシアニンとフェノール類の独自の配合比率が生み出すメタボレイドがこのAMPK活性化に強力に作用することを発見しました。

メタボレイド配合商品事例



欧州、米国、東南アジアを始め世界各国で採用事例がございます。